令和元年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：特別支援教育課
担当名：教育環境整備推進担当
内線：6889

（単位：千円）

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
B43	自立と社会参加を目指す特別支援学校整備事業	一般会計	教育費	特別支援学校費	特別支援教育振興費	ゆとりある障害児教育推進事業費

事業期間	平成26年度～	根拠法令	学校教育法第72･76･80条	宣言項目	06　次代を担う人財育成
				分野施策	030625　様々な課題を抱える子供たちへの支援

1　事業の概要

特別支援学校における児童生徒増への対応を図るため、新たな特別支援学校の設置を行うとともに既存校における学習環境等の整備充実を図る。

（1）県南部地域特別支援学校（仮称）の設置
会議の開催数精査等による減額
△366千円

（2）既存特別支援学校の学習環境等の整備
節約による減額
△1,213千円

2　事業主体及び負担区分
（県10/10）

3　地方財政措置の状況
なし

4　事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員
3,500千円×3.3人=31,350千円

5　事業説明

（1）事業内容
ア　県南部地域特別支援学校（仮称）の設置　1,084千円
視察旅費、地域連携有識者会議経費等

イ　既存特別支援学校の学習環境等の整備　13,168千円
教室の転用等に係る学習環境の整備

（2）事業計画
ア　県南部地域特別支援学校（仮称）の設置
令和3年4月　県南部地域特別支援学校(仮称)の設置

イ　既存特別支援学校の学習環境等の整備
既存特別支援学校の児童生徒増に対応するため、学習環境等の整備を行う。

（3）事業効果
新たな学校の設置や既存特別支援学校の学習環境等の整備を行うことで、今後の児童生徒増への対応及び特別支援教育の充実を図ることができる。

（4）補正予算の概要
ア　県南部地域特別支援学校（仮称）の設置
会議の開催数精査等による減
イ　既存特別支援学校の学習環境等の整備
節約による減

予算額		財源内訳						一般財源	補正後の予算額
決定額	△1,579							△1,579	12,673
現計額	14,252							14,252	